SA吹田通信第54号

2007年11月

発行 SA吹田事務局 〒565-0831 吹田市五月が丘東6番D-503 TEL/FAX06-6337-1085

先導モデル事業

「心ふれあいネット」チャレンジ講座 始動!

第1回 心ふれあい歌体操講座 開催される

11月16日(金) 吹田市主催によるSA



吹田「心ふれあいネット」のボランティア活動の活性化を目的とした「歌体操ボランティア養成講座」がスタートをきりました。吹田市は「吹田市市民人材育成講座」として、S

A吹田は「心ふれあいネット」を推進、実技は「イン吹田 いきいき歌体操」のリーダーの皆さんが担当しました。先ず 吹田市からの挨拶に続いて、小川講師による「ボランティア入門」「歌体操ボランティアについて」の

講演があり、橋本・小桐・ 堀端・唐崎さんによる歌体 操の実技指導で、全身体露を を除いた基本体操を披露の 当の皆さんも加わって員で をはずで終了した。 をはばびで終了しました。 後の挨拶で終了しました。 約10名の方が歌体皆さ。 終のようでしたがでしたがでした。 終のようでしたがでした。 後でも楽しましがでした。 にものです。





第2回「心ふれあい歌体 操」講座予定12月15 日(土)13:30~1 5:30 吹田市総合福 祉会館にて開催します。 主催:心ふれあいネット 後援:吹田市社会福祉協 議会。

第3回 「心ふれあい歌

体操」講座1月18日(金)旧老大の寺島

龍子先生を講師に迎え、 講演・実技指導をうける 予定にしております。尚、 2・3月も各1回の先生 から指導をうける計画 をしています。また、つい 体操以ろいろ計画 はいろいろ はいますので おりますの 知らせします





花と緑のフェア クラフトコーナー 参加報告



10月27日(土)・28日(日) 例年通り吹田市主催の花と緑のフェアが江坂公園にて開催されました。28日(日) 午前10時からSA吹田会員、SA吹田おもちゃづくり市民塾生総勢16名がクラフトコーナーに参加、

小北 月子 (SA13期) 手作りおもちゃを子どもたちに体験しても らいました。公園内に11のブースが設けら れ、クラフトコーナーは木立の中にあり、 テントの中に机を口の字に並べ、めいめい 自分のコーナーを持ちました。好天に恵ま <u>行</u>

れ、朝早くから家族連れの姿が公園内にあ ふれていました。

入り口近くの広場には季節の花鉢や花の苗の店が並び、吹田産の米や野菜の販売があり買い物客、午前 11 時からの花の苗の無償配布を待つ方々の長い列が続きました。午前 10 時、おもちゃづくりの幟を目当てに、子どもたちが集まってきておもちゃ作りがはじまりました。年々手作りおもちゃを心待ちにしてくれる子どもたちの数が増え、準備する材料の数も増やしています。

当日のおもちゃの種類は 13 種類、紙ヒコウキ、割り箸大砲、ぶんぶんごま、ストローとんぼ、どんぐりのこま、ふわふわヒコウキ、ひらひらコプター、4 輪かざぐるま、はねがえる、コップユーホー、カップごま、どんぐりのペンダント、こけこっこ。

どのコーナーにも子どもたちがあふれ、 滑り出しは快調、おもちゃが出来上がると 今度は遊び方のアドバイスをしました。野 外なので飛ばして遊ぶおもちゃが多く、お 父さんお母さんにも遊びのコツを覚えてい ただきました。童心に帰って子どもたちと一緒になって作ったおもちゃで遊ぶ親子の姿も見受けられました。午後からのおもちゃの材料の在庫を確保するため、全員昼休みを一斉にとり、三々五々公園内のベンチに座り、それぞれお弁当を開きました。

午後1時30分から、花と野菜の土の無償 配布が行われ、長蛇の列が公園の奥まで続 きました。子どもたちはおもちゃ作りに、 大人は買い物や、無償配布の列にと午後も 大盛況でした。午後2時を過ぎると、そろ そろおもちゃの材料も底をつき終了するコ ーナーもあり、午後3時無事終了となりま した。今回のイベントの参加者は期、専攻、 地区の枠を超えた、SA 吹田の活動として、 和気藹々の雰囲気で行われ、お互いの交流 を一段と深めることが出来たように思いま した。地域の方々や子どもたちにも手作り おもちゃの楽しさが浸透し、ますます SA 吹田の活動範囲が広がっていることを感じ つつ会場を後にしました。当日の参加者お よびおもちゃの数は別紙のとおりです。

江坂公園花と緑のフェア クラフトコーナー参加報告



2007年10月28日(日) 10:00~15:00参加者 16名

氏	名	期	作品	🕦 実施個数
丹 羽	史 朗	1 <mark>2</mark>	紙ヒコウキ	110
山地	登	12	<i>II</i>	
八木	秀 雄	16	割り箸大砲	60
倉 田	正博		<i>II</i>	
高木	千 鶴	11	ぶんぶんごま	50
			ストローとんぼ	50
上山	清一	12	どんぐりのこま	100
河 田	晴 一	17	ふわふわひこうき	50
			ひらひらコプター	50
梨木	恵美子	17	4輪 かざぐるま	100
河内	義明	17	はねがえる	80
松川	裕	17		
永 江	道 子	17		
小 北	月 子	13	コップユーホー	55
瀬 野	文	16	カップごま	50
熊田	真 也	18	どんぐりのペ	132
林	文 夫	18	ンダント	
見並	泰男	19	コケコッコ	110
合	計			997

<u>行</u>

「イン吹田・いきいき歌体操」 グループ代表 橋本 一江さん 大阪府知事より表彰される



大阪府社会福祉ボランティア表彰

功績概要は市主催のみんなの健康展や体操フェスティバル等に毎年参加し、歌体操の普及に努め、健常者も障害を持つ人も共に助け合って、「寝たきりゼロ」運動をすすめ、明るい町づくりの充実に貢献している。活動場所は公民館、老人施設、デイサービスなど 24 ヶ所、各施設で月 1~2 回定期的な活動、会場以外でもいきいきサロンなど



の応遣回と講っ由要じ、定指習て推は請て月例導をい薦吹に派1会者行。理田

市ボランティアセンターに登録しているボランティアグループであり、長期にわたり熱心な活動を継続し、他の模範となっている。(吹田市からはその他にもボランティア

ググ5表尚平月市労「かでたルルグ彰、成21の働工・行ーールさ表19日大セル大なプリーれ彰9版ンおホないまままにより、プる式年大府タおしわ4計が》。は11阪立一さしれ



SA 吹田 グループ 活動報告シリーズ 第4回

SА15期 グループ活動 ドリームネット「夢狩人」

「<u>0</u>」(ゼロ)からの出発タビタチ・メンバー間の「<u>和」</u>・イベント参加者との「<u>輪」</u>・日本(地域)の高揚「<u>倭」</u>・環境問題重視の「<u>環」</u>・そして参加者とメンバー各自が、「<u>0</u>nly <u>0</u>ne」であることの周知徹底等これら<u>七ツの"わ"</u>で以て、この 5 年間Hop Step Jump と、テーマ毎に勢いを拡大し、私達が先頭に立って指導するのではなく、サポーター・ヘルパー・アシスト等を越えた、参加者・メンバー各自の能力を引き出す役割をお互いに認識し、実施してきました。今で言う Facilitator の先駆グループであると自負しています。

現在は昨年に引き続き、華麗な黄金期を迎えるために、認知症ボケを予防して脳力や五感の活性化を目指す、大人の寺子屋「華金塾」(ハナキンジュク)を開催しています。これに4年目になる往年の歌声喫茶「懐かしい歌声の集い」を加えて、より一層の効

新地 秀生(SA15期)

果き 留「交 体セ支ど場り結をてそ学ミ換 障ン援も所「婚あいの生二会 害夕」のつ国子げま他対文「 害夕「のつ国子てす、策化身 者一子居く際女





対策企画」「デイサービス支援」「能勢での 有機農業栽培」等の実績をもって活動中で す。尚 華金塾、懐かしい歌声の集い等は、 大阪府地域福祉助成事業として認定され、 吹田市教育委員会の後援をうけ、約25人 のグループで活動しています。

福祉が設ての小さな支援活動

田尻駿一郎(SA17期)

ご存知の方は多いと思いますが、話しに先立って、少しばかり解説を致しておきます。

「特別養護老人ホーム」 指定介護老人福祉施設 - 特別養護老人ホーム、略して「特養」とは、身体上、または精神上、著しい障害があり、介護保険で要介護の判定が出た 6 5 歳以上の高齢者が利用可能な施設です。 現在は常時の介護が必要な寝たきり老人、認知症の老人の入所が多く、入所者にとっては生活の場であり、終の棲家となっています。

「介護老人保健施設」 - 介護老人保健施設は略して「老健」といいます。マヒやけがの症状が安定した高齢者を、原則として3ヶ月を限度に受け入れ、自宅での生活を可能にするためにリハビリテーションを行う施設です。家に帰すことを目的にしているところが、特養と大きく違います。

グループホーム(Group home) - グループホームは、病気や障害などで生活スキルの欠如がある人たちが専門スタッフ等の援助を受けながら小人数で一般の住宅で地域社会に溶け込みながら生活する社会的介護の形態をいいます。ヨーロッパから始まった、障害者解放運動(ノーマライゼーション)の一環ですが、現在は認知症対応型である認知症高齢者グループホームを指すことも多いようです。

障害者自立支援法 - 障害者自立支援法とは、平成18年10月1日より本格的に施行された「障害者及び障害児がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができる」ために定められた法律です。 障害者に費用の原則1割負担を求め、障害者の福祉サービスを一元化し、保護から自立に向けた支援する法律です。 しかし、法律施行後現場で様々な問題が発生し、「障害者自立『阻害』法」、「心中支援法」などといわれ、改悪との評が多いものです。

「老健つくも」、「弘済院第一特養」、「グループホーム たんぽぽ」、「吹田市立 障害者支援交流センターあいほうぷ吹田」 で SA、老大の仲間が一緒になって、ほんとうにささやかなお手伝いをしております。 これらの施設では多くの方がいろいろな支援活動をされています。朝夕の送迎、食事介護、生活介護、ベッドメーキングなど、大方は大変むずかしく、重労働なものばかりです。 我々の行っているのはそのなか

でもごく簡単な喫茶サービスに過ぎません。 しかし、街に自由に出られない施設利用者 にとって喫茶コーナーで飲み物を飲みなが らお仲間や外部の我々と話をすることが大 いなる楽しみだそうです。 この言葉が 我々の活動の活力となっています。参加者 は総勢約25名、皆さんお忙しいので担当 日設定が大変難しく、これが苦労といえば 苦労、あと10名ほど参加いただければ十 分対応できるのですが・・・。

1 「老健つくも」

開店日 毎週土曜日 13時 - 15時 メニュー コーヒー、紅茶、クッキー

利用者 デイサービス利用者、2階入居者、3階入居者(出

前サービス)、家族、職員

担当 4名/回(コヒー作り2名、車椅子誘導2名)

1名は他の団体の方

特徴コーヒーが70杯前後で結構忙しい

業務用コーヒーサーバ使用

URL http://www.soryu.jp/tsukumo/index.htm



行

2 「弘済院第1特養」

毎日 10時-13時、13時-16時 開店日

メニュー コーヒー、紅茶、ココア、昆布茶、グリーンティー、

リンゴ・オレンジジュース

利用者 第1特養入居者、他弘済院利用者、家族、一般利用者

担当 2名/回 1回/月程度 1名は他の団体の方

特徴 客数は多くないがメニューが多い

URL http://www.city.osaka.jp/kenkoufukushi/kousaiin/

3 「グループホーム たんぽぽ」

每週土曜日 14時-15時 開店日

メニュー コーヒー、紅茶、ココア、抹茶、煎茶、リンゴジュース、

茶菓子

入居者27名、家族、職員 利用者

担当 2名/回

メニューが多い 特徴 お茶菓子が豊富

http://www.sutv.zaq.ne.jp/ckagb909/ihope/index.htm URL

4 「吹田市立障害者支援交流センター あいほうぷ吹田」

毎週水・金曜日 12時-13時30分 メニュー コーヒー、紅茶、菓子

利用者 デイサービス利用者、職員、一般利用者

担当 2名/回

開店日

重度重複障害、重度知的障害の方が利用 特徴

URL http://www.sutv.zaq.ne.jp/ckagb909/ihope/index.htm



11 月度大阪府 SA 連協報告

アクティブシニア活躍見本市へ「シルバー通 信」出品。地区 SAと現役 20 期生の情報交流 会(12月13、17日)・シルバーアドバイザー活 動事例発表(12月10日、1月17日)-SA吹田 から村松氏。第4回地区プレゼンテーションが あり、とよなか、ひらかた、大東の3地区が発表 した。

SA「ひらかた」は地区小学校 43 校でおもちゃ 作り、マジックなど世代間交流を実施、又特別 企画で健康増進プレゼンあり、介護予防対策 として転倒予防をとりあげ、日常生活動作に必 要な筋群を鍛え転倒に焦点をあてたトレーニ ング「健康増進エクササイズ」を推進、10月より 8名で活動している。

11月9日役員会報告

心ふれあいネット

・チャレンジ講座 吹田市公益活動人材育成 講座参加募集を広報「すいた市報」と「チラシ」 を使って募集した。・コーディネータ講座(チャ レンジ講座の一環)を大阪府へ申請中、12回 寺島龍子(歌体操)、松井鴻(おもちゃ)、澤山

利広(国際交流)の各氏に講師依頼予定。 国際交流では 子ども健全育成活動を青山台 (11 月 24 日外国人 4 名)、千里第 3(12 月 7 日外国人4名)、千里第1(1月19日外国人3 名) 吹田第6(2月予定)で進行中。

懇談会報告

歌体操懇談会 イン吹田の橋本氏 大阪府 より表彰される(11月21日府立労働センター) おもちゃ懇談会 イベント実施報告 南山田 ブラインドウォーク(10月23日)、よっといで祭

り、花とみどりのフェア(10月28日)、北千里公 民館文化祭(11月3、4日)イベント予定千里 高校(11月26、28、29、30日)-要員OK、昔 のおもちゃ遊び(1月4、5日 市役所)。

<u>行</u>

連絡と依頼

ボランティア募集・デイケアセンター クリスマス会手伝い(12 月 22 日)

・北山田小 むかし遊び(1 月 17日) 申し込み・詳細問合せは丹羽氏(06 - 6876-1437)

エルダーおでかけ 「わくわく ネット」 前回ご案内しました、平成19年度 大 阪府・吹田市「地域支援事業」高齢者コミ ュニティ ワーカーズ支援事業が正式に決 定しました。今年度3月末までに、お試しで2箇所の見学会を予定しています。12月17日が朝日新聞社、2月5日が関西テレビです。ご参加下さい。また2月から、パソコンサロン(教室)も開設しますので、お問合せ下さい。申し込み・詳細問合せは森氏(090-1717-2327)へ。

吹田ホームページ検索

Yahoo Google 等で「SA連協」で検索すると最初に表示されるSA連絡協議会のTOPページが出て、中央の地域情報「吹田」のページに入ります。画面上部、左にある「SA吹田ホームページ」ボタンから

も簡単に閲覧できます。 尚、「SA吹田」で検索すると、直接地域情報の吹田のページに行き、クリックで即吹田HPを見ることが出来ます。

SA吹田 主な活動予定欄(12月			~1月) (参加希望者は担当者へ連絡を)					
12月	曜	行事	時 間	場所	担当者			
自	í	もちゃ作り	担当者の電話番号は名簿から調べてください。					
8	土	SA吹田おもちゃ作り市民塾	10:00~12:00	北千里公民館	小北月子			
	歌体操 教室 担当者の電話番号は名簿から調べてください。 浦井06-6383-7884							
14	金	「みのりの会」歌体操	13:30~15:30	亥の子コミセン多目的	浦井恵子代行			
15	土	「心ふれあい歌体操講座」	13:30~15:30	総合福祉会館	心ふれあい			
22	土	シニア体操グループ「花」研修会	13:30~15:30	吹田市民会館2 F	亀岡房子			
26	水	イン吹田・12月定例会。練習会	10:00~12:00	総合福祉会館	橋本一江			
	その	D他教室	担当者の電話番号は名簿から調べてください。					
6	木	第 12 回懐かしい歌声の集い	13:00~16:00	南千里市民センター	新地秀生			
6.13.20	木	「やさしい日本語」北千里教室	10:00~12:00	北千里公民館	村松章良			
19	水	脳・五感を活性化する「華金塾」	13:30~15:40	あいほうぷ2F	新地秀生			
1月	曜	行事	時 間	場所	担当者			
自	おお	ちちゃ作り	担当者の電話	担当者の電話番号は名簿から調べてください。				
4	金	昔の遊び(ぐにゃぐにゃ凧つくり)	10:00~12:00	吹田市役所	丹羽史朗			
12	土	SA吹田おもちゃ作り市民塾	10:00~12:00	北千里公民館	小北月子			
17	木	昔のおもちゃ遊び	9:30~12:00	北山田小学校	丹羽史朗			
	歌体操 教室 担当者の電話番号は名簿から調べてください。 浦井06-6383-7884							
11.25	金	「みのりの会」歌体操	13:30~15:30	佐竹台O P H集会室	浦井恵子代行			
18	金	「心ふれあい歌体操講座」	13:30~15:30	南千里市民センタ	心ふれあい			
12	土	シニア体操グループ「花」研修会	13:30~15:30	吹田市民会館2 F	亀岡房子			
23	水	イン吹田・12 月定例会。練習会	10:00~12:00	総合福祉会館	橋本一江			
	その他教室 担当者の電話番号は名簿から調べてください。							
10.17	木	「やさしい日本語」北千里教室	10:00~12:00	北千里公民館	村松章良			
		脳・五感を活性化する「華金塾」	13:30~15:40	あいほうぷ2F	新地秀生			

12月14日(金) SA 吹田役員会

10:00~12:00

総合福祉会館